



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/ナシオビル ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3296 回例会・2020 年 6 月 24 日

本日のプログラム

「最終夜間例会」

第 3295 回例会（6月17日）の記録

司会 帰山親睦活動委員長

ロータリーソング それでこそロータリー

会長挨拶 長屋会長

皆さんこんにちは。会長挨拶による飛沫感染を恐れてか、本日は目の前の席は誰も座ってない訳でございまして、本来なら結婚式で言う松の席で偉い方が座る場所にも拘わらず、誰も座ってないのは寂しい限りでございます。いよいよ本日の年次報告を持って私の挨拶も最後になって参りました。吉田ガバナーの月信にも述べておりました「コロナが憎い」と。全ての行事等が中止になりあつという間の一年間でありました。理事・役員の方々並びに会員の方々には大変お世話になりました。これから大委員長の方々より年次報告をして頂き、最後に私の挨拶をさせていただきますので、本日も1時間楽しんで頂きたいと思っております。

幹事報告 潮田幹事

1. 東京海上日動火災の森本伊知郎会員のお父様が先日お亡くなりになりました。慶弔規定に則って対応して参ります。皆様でご冥福をお祈りしたいと思います。
2. 新入会員のお知らせです。桑原電装の桑原会員が今年度一杯で引き継ぎたいということで、桑原賢史朗さんが入会することでご報告を受けております。また同じく佐藤会員ですが、こちらも引き継ぎで山崎勝美さんが入会となります。そして白川整形外科内科、白川未緒さん。実は裏側で話を進めており、先日長屋会長と二人でお伺いして参りました。全て7月8日入会の予定です。こちら3名の方は今日発表させていただきますが、異議申し立てのある方は1週間以内に事務局の方にお申し出下さい。
3. 市内3クラブによる100万円ずつの北見市への寄付の件でございますが、6月23日に3クラブの会長で市長室の方へお伺いしてお渡しする運びとなりましたのでご報告致します。
4. 手帳の締切りが迫っております。変更点等がお有りの方は早目にお申し出下さい。

委員会報告

小林親睦活動副委員長

最終夜間例会を6月24日18時30分よりホテル黒部にて行います。今日が締切りとなっておりますので宜しくお願い致します。後、皆様にお詫びがございます。会費が5000円という表記が抜けておりました。今日終了後、もしくは当日回収をさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

永田会員～初のロータリークラブゴルフコンペで優勝しました。取り切り戦で頑張ります。
高野会員～10年間大変お世話になりました。

プログラム 「年次報告」



【永田副会長兼クラブ奉仕委員長】

1年間色々な意味で今年は大変な年でもあったと思っております。長屋会長のご挨拶、大変忌憚のない、分かり易いご挨拶をずっとして頂きました。私どもの気持ちもしっかりと受け止めて頂いて、会長の挨拶をして頂いたと思っております。今回挙げられました4つの重点目標。これはこのロータリークラブの基本的な考え方の原点であるという風に思っております。それでまた、先般の例会の時にポール・ハリス、それから併せてシェルドンの話もされました。物も見ないでしっかりと話をされたのを、私は関心深く持った訳であります。本当に1年間大変な中に頑張ったこととお礼申し上げます。そして、ロータリークラブ3年間の新戦略計画というのを今年度達成をして、次年度に向けていくという大きなテーマを掲げておりましたが、コロナウイルスの関係もありまして、それを岡村次期会長が引き継いで頂くということになった訳であります。また来年の地区方針はランクアップしようということ、また戻そうということになったと思っております。岡村会長も上質のロータリーを求めるということであります。北見ロータリークラブの伝統を守りながら、やっぱり楽しいロータリーを皆で作って頂きたいということをお願い申し上げます。1年間の報告とお礼にかえさせていただきますと思っております。

【主職職業奉仕委員長】

職場移動例会ということで10月23日、北見赤十字病院さんの方に訪問させて頂きました。ロータリーにとって職業奉仕というのは重要な概念ということで、日赤さんを訪れたということは職業柄、職業倫理ということに対して医療現場で様々なこの中核の医療に携わっているということの中で決めさせていただきます。その後コロナで北見にクラスターが発生したということもあり、コロナ対策にご尽力をされたその後、地域の医療機関の中核ということで対応をされたということで、タイムリーというか、そういう訪問になれたのかなと思っております。

「知らずして語れず！」ロータリーを学び、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみ、そしてロータリーに誇りを持とう！ 地区ガバナー 吉田 潤 司

2019～2020年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは世界をつなぐ』

R. I. 会長 マーク・ダニエル・マローニー



いずれにしても職業奉仕というのは重要なと改めて感じさせて頂きました。北見赤十字病院さんのスタッフの皆様はじめ、また会員の皆様におかれましては、駐車場が不便だったといったことでご迷惑をお掛けしたかもしれませんが、私としても良い経験が出来たと思っております。まとめて感謝を申し上げて報告とさせていただきます。

【田尾社会奉仕委員長】

委員会としましては4つの目標を掲げておりまして、1つは赤い羽根共同募金の募金活動。こちらは例年通り12月の年末の家族例会の時に実施させて頂きました。2つ目はボーイスカウトへの支援ということで、こちらも今月ボーイスカウトへの寄付をさせて頂いております。そして3つ目と4つ目ですが、1つが北見の植樹祭への植樹活動、もう1つがグリーン作戦。両方とも5月の活動だったものですから、市や団体の方から残念ながらコロナの影響で中止となりましたので実施出来ておりませんでした。矢張り今年にしましてはコロナウイルスによる影響を大きく受けた委員会活動でした。これからはウイズコロナという時代になっておりますので、社会奉仕のあり方もコロナ対策に対する支援ということも考えていってもいいのかなと、そんな風なことを感じた次第でありました。

【田巻国際奉仕委員長】

今年1年の委員会ですが、米山記念奨学会の委員会に関しては、福地委員長に10月に米山梅吉を巡る話ということでお話を頂いております。また11月には越前委員長にスリランカの子も達への教育支援をしている西本さんをお招きし、例会に卓話でお話をさせて頂きました。2つとも大変勉強になりました。今年はこのよう国際奉仕委員会でも、そういったすこ勉強になる話をお二人にして頂きましたので、何か気付きが出来たと思っております。また寄付に関しましては、今年も沢山の皆様にご協力を頂きまして寄付を頂いております。そういったこともありますと、次の奨学生に繋がりますし、皆さんのお力だと思っております。また来年も引き続き宜しくお願いしたいと思います。こういった寄付に関すること、また両委員長におかれましてはご協力頂いたこと、大変ありがとうございました。

【鴨下青少年奉仕委員長】

まず、ローターアクト委員会は松島委員長、それと梅津副委員長のお二人で、8月の末には旭川で開催されたセミナーに、桑原電装さんと信金さんの若い職員さんを旭川まで連れて行って頂いて、若い人方にしてみれば異業種の方と色々な交流が出来た良い経験が出来たのではと思っております。それと信金さんと桑原電装さんには社員の方を出して頂きまして、この場を借りてお礼を申し上げます。そして9月に、ローターアクト委員長さん方が網走に向いて奉仕活動をしたと。その呼人の施設サンライズさん、そこの理事長さんがおそらく網走ロータリークラブの2年位前の女性の会長さんでないかなと思うんです。そういう方にお会い出来たのも良かったのではないかなと思っております。私はもう一つボーイスカウトも掲げましたので、先日社会奉仕委員会を通して寄付を頂きました。この場を借りてお礼を申し上げます。ローターアクトですけれども、ロータリーの友ですとね、5月は青少年奉仕委員会月間ということで、8ページほどローターアクトにアンケートをとっています。そういうことで、皆さん時間があればローターアクトについて書いておりますので、読んでください。

【桑原SAA】

1年間SAAを経験させて頂いて、皆さんのご協力を頂き、無事1年が過ぎました。また私のベストパートナーである米山さんには非常に迷惑を掛けたり、また事務局の藤田さんにも十二分な補佐をして頂き、1年間本当にありがとうございました。また次年度のSAAの方には会場を盛り上げて頂けることを希望致します。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

【長屋会長】

ただ今大委員長の方々より年次報告をして頂きました。1年間大変お世話になりました。先程、会員名簿を新しく作るのに潮田幹事の顔写真を撮りましたが、その丸坊主頭は小林印刷の加工技術をもってしてもそれ以上綺麗にはなりません(笑)

相撲の白鷺関が「69代横綱」、私も北見ロータリークラブ「69代会長」と言う事で白鷺ほどの実績は全くないまま、残す所あと一週間の会長任期となった訳でございます。今、思い起こせば3年前に、商売上の取引も無い、あまり話したこともない舟山会長より突然のお電話を頂き、「長屋さん、お会いしたいのですが」との事で私どもの会社に見えました。その際に「坂井会長の次の年度に会長になって欲しいのですが？」と切り出され、私は「まだ5年目で会長だなんてとんでもないです！」と何度もご辞退させて頂きましたが、舟山会長もありとあらゆる理論で武装し、受けて頂くまでは帰れないオーラが全開でして、最後には根負けし引き受ける結果になったのであります。その時は「まだ2年先の話だからまだまだ時間はあるし」と思ったのも東の間、早3年が経ち、来週でいよいよ任期を終える所まで来てしまいました。

今年2月19日を最後とし、あれから3ヶ月半休会をしたことはロータリーの歴史においても初めての事ではないかと思っております。休会中、何度が皆様方にお便りし、5月には2019-2020年度の週報のまとめと、今から53年前のロータリーの例会をまとめた復刻版を送らせて頂きました。皆様方も当時の様子を知る良い機会となり、外出自粛期間の退屈な日々の軽減に少しでも役に立てたかなあと思う訳でございます。

この間、私なりにロータリーの歴史における過去の様子と現在がどれ程までに違うのか探っていましたところ、潮田幹事より更なる資料を頂きまして、1977年当時(今から43年前)の週報を見ていましたところ、その頃の会員が今も尚、現役でいらつしやいます丹尾会員が載っておりました。丹尾会員は1976年入会、更に五十嵐会員も同じく1976年入会と驚きました。その当時の北見ロータリークラブ81名は誰もが例会出席を大変重んじていたと見えまして、ビジターの多さにビックリ致しました。最低でも7～8人、多い例会では20人～24人のビジターが出席しており、当時の会員の方々のロータリーに対する強い思いが垣間見えました。さて、皆さん今の北見ロータリーはどうでしょうか？新入会員の方々の考えが、そこまでロータリーに対して重きを置いているかどうか。1ヶ月に一回、半年に一回、中には一度も出て来ない方もいるにも言わない例会になってしまっているのです。国際ロータリーの4月理事会で決定した内容もまさしく今後のロータリーの行く末に影を落とす内容でした。「今後は、いかなる人と人が顔を合わせるような会合・行事等は必須としない事を決定しました」と。これは例会に出席しようがしまいが、全て出席扱いとする…何とない加減な決定をしたものでしょうか。私は規定をそこまで柔軟に捉えてしまったら一体この先ロータリーはどうなってしまうのか逆に憤りまで感じてしまうのであります。昨年7月からコロナで休会するまでの北見ロータリークラブは出席率83%と素晴らしい出席率であった訳でございます。どうか岡村会長年度になりましても、出席率を重んじるクラブであり続ける事を願って私からの挨拶と致します。

出席報告 小池出席委員長

先程会長の方からお話が合った83%という数字ですけれども、2019年7月から2019年2月までの例会が通常通り開催されているパーセンテージだけを出させて頂きました。83.752%で、7月から1年間、6月までで言いますと89%ということになります。これは例会がコロナの影響で休みにになりましたので、その分全部100%にするという計算であります。前半よりはパーセンテージが上がっていったので、出席委員長としてもやりがいがあったのかなと思うのですが、出来れば来年度の田巻出席委員長の方には90%台に乗れるように協力してやっていきたいと思っております。



出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メイクアップ	事後メイクアップ	確定計算出席数	出席率
	計算式	A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	6/17	54	6	54	4	-	-	-	100%

【次回7月1日】 「新年度活動方針」

編集後記

先週久し振りに皆様とお会いして、元気を頂きました。今年度「クラブ会報・広報・雑誌委員」としてお世話になり、ありがとうございました。(H.I)

2019～2020年度 北見R.C.活動方針

ロータリーに誇りを持ち行動する

2019～2020年度 北見RC ●会長/長屋 憲明 ●幹事/潮田 豊 ●週報編集/柏尾 典秀

会長エレクト研修セミナーとは

PETS(ベッツ)と略して使われています。この研修セミナーは、地区ガバナーエレクトの指示及び監督の下に計画、実施されます。主な目的は、次年度のRITテーマの実践に力を注ぎ、次期クラブ会長に対し、効果的なクラブになるための能力、知識及びやる気を発揮出来るよう指導する研修です。